

ごあいさつ

大阪市立中津小学校PTA会長の松本と申します。校門をくぐるたびに子どもたちの明るい未来を思い描くこの場所が、このたび創立150周年を迎えたことを、心からお祝い申し上げます。

少し、想像してみてください。明治の息吹がまだ新しかった頃、先人たちが、一つの小さな種を植えました。その種から、今や大きな樹となった中津小学校は、数えきれないほどの季節を経て、多くの卒業生をこの町、この国、そして世界へと送り出してきました。その一人ひとりが、この学校の歴史という大樹の葉となり、それぞれの場所でキラキラと光り輝いています。

今を生きる私たちは、その大樹の根をしっかりと支える役目を担っています。新型コロナという未知の嵐が吹き荒れた時も、私たちPTAは、子どもたちが安心して学び、成長で

きる環境を守り抜くため、何ひとつ諦めることをせず、一致団結してまいりました。学校が閉ざされた時には、デジタルの窓を開け、心の距離を縮める努力を重ねました。これらはすべて、子どもたちの笑顔のため、そしてこの学校への深い愛と誇りのためでした。

そして、コロナ禍が明けた今、「未来への期待」が、私たちの心を一つにします。この150年という節目は、新たな始まりであり、私たちの小さな行動が、子どもたちの大きな夢へと繋がっていく。きっと彼らが、新しい世界を切り拓いていく力となる。そう確信しています。皆様の温かいお支えと、私たちの根強い絆があれば、きっとどんな時代の波も乗り越えられるに違いありません。それは、中津小学校の150年が証明しているのですから。

皆様。これまでの一つひとつの小さな歩みが、150年という大きな歴史を創り上げました。そんな私たちの絆が、未来への架け橋となりますように。この校舎に響く子どもたち

の笑い声が、次の150年、いえ、永遠に続いていきますように。

心からのお祝いと、未来への夢を込めて、ごあいさつとさせていただきます。

中津小学校の創立150周年、本当におめでとうございませす。

令和五年十一月二十五日

大阪市立中津小学校PTA

会長 松本 健